

全土質対応型加泥材

TGスライムI (主剤・助剤)

今までの加泥材は、土質により最適な加泥材を選択しなければなりませんでしたが、TGスライムIは幅広い範囲の土質（粘土層から砂礫層）においてベントナイトなどの鉱物を充填すること無しに土砂を塑性流動化させることを可能とした特殊ポリマー型加泥材です。

助剤を併用することでまとまり感のある土砂に改良できるため礫分の沈降を抑制しポンプ圧送を容易にします。

土砂の排出方式ではズリ管による排出方式からポンプ圧送方式まで効果を発揮します。

《TGスライムIの特徴》

- (1) 配合濃度、添加率を調整することで、粘土質土から砂礫質土まで様々な土質に対応できます。また土砂の排出方式は全排出方式（ズリ管排出、ポンプ圧送）に対応しています。
- (2) 掘削土と混合することで塑性流動性をもたらすためチャンバー内の閉塞がなく、摩擦抵抗を軽減できるためカッターやスクリーコンベアーのトルクを軽減でき、泥土のポンプ圧送も容易になります。
- (3) 粘土・ベントナイト系加泥材と異なり、少量の水と混合することで簡単に調整できるため、機器類及び保管スペースが小さくできます。
- (4) 掘削土と混合しても脱水することは無く、地山に浸透しないため地山は安定し、切羽の安定をもたらします。
- (5) TGスライム助剤を併用することでまとまり感のある土砂に改良できるため礫分の沈降を抑制し、ポンプ圧送が容易になります。

* 基本的には主剤のみで十分効果を発揮しますが、助剤が必要となる土質特性においては事前試験を行い添加量等の決定を致します。

* 助剤を併用する際には注水リングからの注水が必要となる場合があります。

《TGスライムIの性状》

主成分	無機珪酸塩、水溶性高分子
外観	淡黄色粉末
比重	2.20
pH	6.8~7.8 (0.1%溶液)

《TG スライム I 土質対応濃度早見表》

礫 (%)	砂 (%)	粘土 (%)	濃度 (%)	礫 (%)	砂 (%)	粘土 (%)	濃度 (%)	礫 (%)	砂 (%)	粘土 (%)	濃度 (%)
80	0	20	0.4~0.6	90	0	10	1.0~1.5	95	0	5	1.2~1.5
64	16	20	0.2~0.4	72	18	10	0.8~1.0	76	19	5	
40	40	20		45	45	10		47.5	47.5	5	
24	56	20	0.1~0.2	27	63	10	0.4~0.8	29	66	5	1.0~1.2
16	64	20		18	72	10		19	76	5	
0	80	20		0	90	10		0	95	5	
85	0	15	0.8~1.2	92	0	8	1.0~1.5	97	0	3	1.5~1.7
68	17	15	0.4~0.6	74	18	8	1.0~1.2	77	20	3	
42.5	42.5	15		46	46	8		48.5	48.5	3	
25	60	15	0.2~0.4	28	64	8	0.8~1.0	29	68	3	1.2~1.7
17	68	15		18	74	8		20	77	3	
0	85	15		0	92	8		0	97	3	

* 上記データに関する加泥注入率は 25~30% に固定

* 土質ケースによっては上記表に当てはまらない場合があります。

《TG スライム I の粘性》

濃度	粘性 (c p)
0.2%	130
0.4%	330
0.8%	1000
1.0%	1800
1.2%	2050
1.7%	2850

《TG スライム I (主剤) の荷姿》

- ・ 20 kg 紙袋
- ・ 500 kg フレコン
- ・ バラ

《TG スライム (助剤) の荷姿》

- ・ 20 kg 缶
- ・ 1 m³ コンテナ

テクニカ合同株式会社

(本社) 〒658-0015

神戸市東灘区本山南町8丁目6番26号 東神戸センタービル12階

TEL078-436-0280 FAX078-451-0257

(東京営業所) 〒170-0013

東京都豊島区東池袋3丁目9番10号 池袋FNBビル1階

TEL03-6907-2566 FAX03-3985-8611

(仙台営業所) 〒981-3133

宮城県仙台市泉区泉中央1丁目16-6 泉中央ビル9階

TEL022-375-3981 FAX022-375-3983

(神戸研究室) 〒652-0884

神戸市兵庫区和田山通1丁目2番25号 D棟405号

TEL・FAX078-671-1190

URL : <http://www.technica-goudou.co.jp/>